

# 平成29年度事業実施報告書

## 【事業の成果】

本年度は、下記の活動テーマ及び重点目標を掲げ、各地域や全県において、消費者啓発・被害防止等のための事業を実施しました。

### ＝活動テーマ＝

「魅力ある消費者市民社会に向けて行動しよう！」

### ＝重点目標＝

「～安全・安心な生活を支える仲間を増やし、輪を広げよう～」

## 【今年度事業の特色等】

### I 新潟県消費者協会事業

#### 1 設立50周年記念式典・記念講演会・記念祝賀会の実施、記念誌の発行

平成29年度通常総会終了後、設立50周年を祝う記念行事として、記念式典・記念講演会・記念祝賀会を「万代シルバーホテル」で開催し、記念式典と記念講演会には来賓をはじめ県内各地の消費者協会会員・団体賛助会員・一般市民等約200人が、記念祝賀会には約90人が参加しました。当日に記念誌「50年のあゆみ」を発刊しました。

#### 2 講演会等の実施

協会会員及び一般市民のニーズに合わせた講演会等を10回実施しました。通常総会では設立50周年記念講演会を兼ね北川正恭氏より「地域を支えるこれからの消費者活動」を学びました。6月は新潟県警察と長岡技術科学大学大学院佐野可寸志教授より高齢者の運転実態と移動手段の確保について、2月はクリーニング懇談会、男性対象の消費生活講座（3回）、また、講演会「キャッシュレス時代をどう生きる」も実施しました。地区講演会・研修会では、「これからのための片づけ」、「最近のお墓事情」、「スーパー発酵食品のお話」などのテーマで実施し、参加者も多数あり、現在の消費生活や社会情勢に合った講演会は好評で消費者意識の向上に役立ちました。

#### 3 自動車運転免許証の返納に関するアンケート調査の実施

6月の講演会に基づき、自動車運転免許証を返納しても快適な生活を保つためにどうすればよいかのアンケート調査を実施しました。1,300人を超える回答があり、3月に結果を調査報告書にまとめました。今後、広く県内各地域の行政や事業者に提言を行う予定です。

#### 4 団体賛助会員との懇談会

団体賛助会員と団体代表者との懇談会を実施しました。「エシカル消費～あなたの消費が未来を変える～」の講演後、参加した団体賛助会員12社（総数14人）より実施しているエシカルの実践について発表があり、団体代表者からも多くの質問が出て、活発な懇談会となりました。

#### 5 消費生活ネットワーク新潟への参画

4月に消費生活ネットワーク新潟は適格消費者団体を目指すために法人化し、当協会会長が理事長となりました。5月に設立記念シンポジウムを開催し、12月に新潟県消費者安全確保地域協議会が設置され、消費生活ネットワーク新潟の構成団体である当協会も構成員になりました。また、消費生活ネットワーク新潟が実施する啓発講座に消費生活サポーターを派遣するなど、積極的に参画しました。

### II 受託事業（委託者：新潟県）

#### 1 県内7ヶ所での消費生活サポーターフォローアップ講座

前期は、新潟市で全県対象のフォローアップ講座を、後期は佐渡市、南魚沼市、上越市、長岡市、村上市、三条市、新潟市の7ヶ所で、消費者被害防止を図るため、少人数のグループワーク等で実践的な研修を行いました。

#### 2 対象者層に応じた地域での消費生活講座

各団体が地域の様々な団体と連携して県内3か所で実施しました。フードドライブを併設した食品ロス削減を考える映画会や、落語による啓発講座は一般市民が参加しやすく、また、ネットトラブルの講座では、保護者世代や若者世代の関心が高く大きな反響がありました。

【事業実施に関する事項】

(1) 特定非営利活動に関わる事業

I 新潟県消費者協会事業

事業名	事業内容	実施 月日	実施場所	従事者 の人数 (人)	受益対象者 の範囲及び 人数(人)	支出額 (千円)
消費生活に関する知識の普及と公正な情報の提供に関する事業	消費生活に関する講演会・講習会 ・通常総会・設立50周年記念講演会 「地域を支えるこれからの消費者活動」 早稲田大学名誉教授 北川正恭 氏	4/25	万代シルバー ホテル	15	会員・ 一般 192	5,586
	・講演会「住み慣れた地域で暮らし続けるために」 講演1「高齢者運転の実態について」 新潟県警察本部交通企画課安全補佐 小林照秀 氏 講演2「公共交通機関の減少に伴う移動手段の確保について」 長岡技術科学大学大学院教授 佐野可寸志 氏	6/23	新潟市万代市 民会館	9	会員・ 一般 57	
	・クリーニング懇談会 「クリーニングのプロに学ぶ衣類のお手入れ」 新潟県クリーニング生活衛生同業組合 副理事長 大越幸一 氏	2/1	新潟ユニゾン プラザ	9	会員・ 一般 20	
	・男性対象消費生活講座 ①達人が教える男の料理教室	2/7	新潟ユニゾンプラザ		会員・ 一般	
	②今さら聞けないネットの知識	2/14	新潟市万代市民会館		36	
	③一つのきっかけが、人生を豊かに、 始めよう社会貢献	2/21	新潟市万代市民会館			
	・金融経済講演会「『キャッシュレス』 時代をどう生きる」 消費者決済研究所代表 長谷川恭男 氏	2/23	新潟市万代市 民会館		会員・ 一般 37	
	団体賛助会員との懇談会 テーマ「エシカル消費～あなたの消費が 未来を変える～」 全国消費生活相談員協会 柿沼由佳 氏	3/6	新潟ユニゾン プラザ	9	会員24 団体賛助会員 12社14	
	・「消費者情報（カラビナ）」 152号～154号発行 各2,300部	7/7 11/11 3/3	新潟市	7	会員・ 関係機関・ 一般	
	ホームページによる情報提供	年間	県外・県内	2	一般	
地域啓発事業	年間	各団体正会員 協会所在地	17団体	会員・一般		
地区研修会 ・佐渡地区 ・下越地区 ・中越地区 (別表1参照)	9/5 10/17 10/25	佐渡市 新潟市 長岡市	各4	会員・一般 106 102 62		

消費生活に関する調査・検討及び意見の公表に関する事業	・3Rキャンペーン ・「自動車運転免許証の返納に関するアンケート調査」 ・全国消費者協会連合会「買い物の実態と交通手段の確保についてのアンケート調査」	10月 9～11月 12月	各団体正会員協会所在地 各団体正会員協会所在地 各団体正会員協会所在地	各3	一般 会員・一般 1345 50	324
消費生活に関する相談・苦情の処理に関する事業	電話相談（事務局） 4月～3月 相談件数20	年間	新潟市	3	一般	6
県内外の関係団体とのネットワーク構築及び交流に関する事業	広域ネットワーク会議（地区連絡会）	9/5 10/17 10/25	佐渡市 新潟市 長岡市	各2	会員	522
	関係団体への参加 ・全国消費者協会連合会 ・消費生活ネットワーク新潟ほか（6P参照）	年間	県内・県外	7	一般	
	関係機関などの会議・イベント等への参加（6P参照）	年間	県内・県外	1～12	一般	
行政・事業者への意見表明・連携に関する事業	・関係機関などの会議・イベント等への参加（6P～7P参照）	年間	県内・県外	1～6	一般	65

（別表1） 地区講演会・研修会 開催概要

	日付	会場	講師	内容	受講者数
1	9/5	アミューズメント佐渡（佐渡市）	CIUP新潟（株）穀穀ふあくとりーライフオーガナイザー 森 真理 氏	まだまだ元気に！笑顔で！これからのための片づけ	106
2	10/17	角田山妙光寺（新潟市）	角田山妙光寺 住職 小川 英爾 氏	最近のお墓事情	102
3	10/25	まちなかキャンパス長岡（長岡市）	新潟県醸造試験場 場長 金桶 光起 氏	新潟で生まれたスーパー発酵食品のお話	62

<会議等の開催>

- 1 通常総会、記念講演会 4/25
- 2 第1回理事会 4/18、第2回理事会 2/20
- 3 団体代表者会議 4/25、6/23、3/6
- 4 常任理事会 定例会月1回、臨時1回 計13回、打ち合わせ随時
- 5 情報委員会 5/9、5/31、6/12、6/21、8/28、9/29、10/5、10/23、12/20、1/31、2/6、2/16

II 受託事業（委託者：新潟県）

II-1 地域連携による消費者啓発・教育推進事業

事業名	事業内容	実施月日	実施場所	従事者の人数（人）	受益対象者の範囲及び人数	支出額（千円）	
消費生活に関する知識の普及と公正な情報の提供に関する事業	消費生活サポーター活動推進事業 ① 消費生活サポーター養成講座 受講者31人、修了27人 （登録者31人：内訳 受講者25人、補講者6人）	8/22 ～ 9/25	まちなかキャンパス長岡	9	県民31	3,493	
	② 消費生活サポーターフォローアップ研修 ・フォローアップ講座 前期 85人 後期 101人 佐渡地区 12人 南魚沼地区 16人 上越地区 11人 長岡地区 16人 村上地区 11人 三条地区 12人 新潟地区 23人 ・国民生活センター研修 （全国消費者フォーラムに派遣）	7/4	新潟ユニゾンプラザ	4	消費生活サポーター85		
	③ 消費生活サポーター活動支援 ・サポーターの連携・グループ化 ・「消費生活サポーターだより」作成、配布（12,000部） ・「啓発講座の手引き」追加資料の作成、配布（300部） ・登録・管理・連絡調整	④ 消費生活サポーター啓発機会拡充 ・高等特別支援学校生徒向け啓発講座学習会 ・特別支援学校啓発講座実施	9/15	佐渡市中央会館	2		消費生活サポーター101 行政・福祉関係者等23
			10/3	南魚沼ふれあい支援センター	2		
			10/10	上越市民プラザ	2		
			10/19	まちなかキャンパス長岡	3		
			10/31	村上市生涯学習センター	3		
			11/7	三条市中央公民館	3		
			12/11	新潟ユニゾンプラザ	4		
			2/27	アルカディア市ヶ谷（東京都）	4		
	通年	県内	5	消費生活サポーター			
	12月～2月		5	消費生活サポーター			
	11月～3月			消費生活サポーター			
	通年						
11/16	新潟ユニゾンプラザ	3	消費生活サポーター25 相談員 1				
1/12	佐渡特別支援学校	1	3年生12				
1/24	南魚沼市立総合支援学校	1	1,2年生17				
1/29	江南高等特別支援学校川岸分校	2	3年生13				
2/26	長岡市立高等総合支援学校	1	3年生30				
対象者層に応じた地域での消費生活講座	① 「食品ロスを考える講演会と映画上映会」 フードバンクにいがた 真木英明 氏	7/15	村上市教育情報センター	各3	一般・会員 74	511	
	② 「聞いて安心！ネットのトラブル講座」 ㈱ラック 落合博幸 氏	11/11	新発田市ボランティアセンター		一般・会員 36		
	③ 「落語で学ぼう！だましの手口」 三条市なんでも相談室 三条市地域包括支援センター嵐北 新潟県防犯アドバイザー 三流亭楽々 氏	1/20	三条東公民館		一般・会員 75		

\* 支出額は事務諸経費450千円・職員費2,753千円を除く

II-2 消費生活啓発講座コーディネート事業

事業名	事業内容	実施月日	実施場所	従事者の人数（人）	受益対象者の範囲及び人数	支出額（千円）
消費者被害防止に関する情報提供等に関する事業	消費生活サポーター派遣事業 登録者236人 派遣回数122回 派遣延べ人数473人	4/3 ～ 3/15	県内	3	一般4,320	1,653

\* 支出額は事務諸経費35千円・職員費700千円を除く

(2) その他の事業 なし

# 平成29年度 決算報告書

## 平成29年度 財産目録

(平成30年3月31日現在)

(特定非営利活動法人 新潟県消費者協会)

(単位：円)

科 目		金 額	
資産の部			
	流動資産		
	当座預金	5,865	
	－ゆうちょ銀行振替口座	4,879	
	－ゆうちょ銀行振替口座NO2	986	
	普通預金	585,295	
	－第四銀行県庁支店	584,265	
	－第四銀行県庁支店(基金)	1,030	
	未収金	50,000	
	流動資産合計		641,160
	固定資産		
	固定資産合計		0
資産合計			641,160
負債の部			
	流動負債		
	未払金	66,800	
	預り金	41,038	
	－源泉所得税(給与)	14,380	
	－社会保険料	26,658	
	流動負債合計		107,838
	固定負債		
	固定負債合計		0
負債合計			107,838
正味財産合計			533,322

## 平成29年度 貸借対照表

(平成30年3月31日現在)

(特定非営利活動法人 新潟県消費者協会)

(単位：円)

科 目		金 額	
資産の部			
	流動資産		
	当座預金	5,865	
	普通預金	585,295	
	未収金	50,000	
	流動資産合計		641,160
	固定資産		
	固定資産合計		0
資産合計			641,160
負債の部			
	流動負債		
	未払金	66,800	
	預り金	41,038	
	流動負債合計		107,838
	固定負債		
	固定負債合計		0
負債合計			107,838
正味財産の部			
	前期繰越正味財産		356,490
	当期正味財産増減額		176,832
正味財産合計			533,322
負債及び正味財産合計			641,160

## 平成29年度 収支計算書

[平成29年4月1日～平成30年3月31日まで]

特定非営利活動法人 新潟県消費者協会

科 目	金額 (単位:円)		
	予算額	決算額	差 額
I 経常収益			
1 受取会費	1,381,300	1,402,400	21,100
正会員受取会費 (17団体×40,000円)	680,000	680,000	
賛助会員受取会費	701,300	722,400	
2 受取寄付金	2,152,300	2,148,600	△ 3,700
団体正会員より本部協力金 (所属会員962人、各協会賛助会費516,000円)	2,032,300	2,048,600	
団体正会員より寄付	0	0	
その他の寄付	120,000	100,000	
3 受取補助金	3,450,000	3,301,140	△ 148,860
新潟県事業補助金	3,400,000	3,250,000	
金融広報委員会事業補助金	50,000	51,140	
4 受取委託金 (新潟県からの受託事業)	9,640,000	9,595,208	△ 44,792
(1) 消費生活に関する知識の普及と公正な情報の提供に関する事業 ・地域連携による消費者啓発・教育推進事業	7,570,000	7,207,134	
(2) 消費者被害防止に関する情報提供等に関する事業 ・消費生活啓発講座コーディネート事業	2,070,000	2,388,074	
5 事業収益	0	0	0
消費生活に関する知識の普及と公正な情報の提供に関する事業収入 (講演会・研修会資料代等)	0	0	
6 その他収益	100,000	250,019	150,019
広告料・手数料ほか	100,000	250,019	
7 前期繰越正味財産額	356,490	356,490	0
収入合計	17,080,090	17,053,857	△ 26,233

	予算額	決算額	差 額
II 経常費用			
1 事業費	16,496,000	16,309,801	△ 186,199
○協会事業費	6,806,000	6,503,453	△ 302,547
(1) 消費生活に関する知識の普及と公正な情報の提供に関する事業	5,930,000	5,586,218	
(2) 消費生活に関する調査・検討及び意見の公表に関する事業	200,000	324,257	
(3) 消費生活に関する相談・苦情の処理に関する事業	6,000	6,000	
(4) 県内外の関係団体とのネットワーク構築及び交流に関する事業	600,000	522,095	
(5) 行政・事業者への意見表明・連携に関する事業	70,000	64,883	
○受託事業費	9,640,000	9,595,208	△ 44,792
(1) 消費生活に関する知識の普及と公正な情報の提供に関する事業 ・地域連携による消費者啓発・教育推進事業	7,570,000	7,207,134	
(2) 消費者被害防止に関する情報提供等に関する事業 ・消費生活啓発講座コーディネート事業	2,070,000	2,388,074	
○金融広報委員会事業費	50,000	51,140	1,140
○50周年事業費	0	160,000	160,000
2 管理費	214,000	210,734	△ 3,266
事務室維持費	67,000	65,221	
職員費	120,000	120,000	
会議費	27,000	25,513	
◎次期繰越金正味財産額	370,090	533,322	163,232
当期正味財産増減額	13,600	176,832	
前期繰越正味財産額	356,490	356,490	
支出合計	17,080,090	17,053,857	△ 26,233